



部長通信

第2号

2018年2月発行

主題 愛し合い、助け合い、心はいつも青春

2017-2018 中部部長 山内ミハル  
(金沢クラブ)



2月の強調月間 TOF-CS-FF-STEP for All

各クラブ独自で行っている素晴らしいCS事業をワイズ全体に発信し、自慢しましょう。互いに知り合うことでワイズ活動の活性化を促進しましょう。

昨年部長通信第1号を出してから、半年が過ぎてしまいました。近年、こんな怠けた部長もおられなかったと、ただただ恥じ入るばかりです。5月に2016-2017の第3回評議会と同日に2017-2018の第1回評議会を開催して、これから1年頑張るぞ！と7月キックオフを迎えました。慣例によって9月に中部部会の開催を計画したのはよかったです。何しろ平均年齢は上がる一方の、会員数10名、8年前の部長経験者1名という弱小クラブ……しかも陸の孤島にあり、創立70周年記念例会を別に開催すると、参加していただく方に時間的、経費的に負担が大きく、多くの参加者を見こめないというので、同時開催としたため、他クラブの応援を仰がずに開催したいとの思いがあり、7月～9月の毎週土曜日に集まれるものが集まって、その準備にあてました。仕事の方でも、私は保育園と学童クラブの責任を持っているため夏の行事がいくつも加わり、早くしたいと思っていた公式部長訪問もできず、部長通信の記事を集めることができませんでした。更に11月には第2回評議会と合同メネット会を1泊2日の日程で行うことにしました。これも中部部会で中部合同メネット会の時間をとることができませんでしたから、春に予定していた合同メネット会を、評議会と同時開催することによって、少しでもメネットさんが参加しやすいように考えたのです。でも結果は金沢クラブのメネットだけの参加でしたが、中部評議員の方々、西日本区役員の大野理事、遠藤次期理事、進藤書記はじめ中道メネット主任と神戸クラブのメネットさん6名の参加があり、にぎやかに楽しく開催する事ができた事は感謝です。名古屋クラブのメネットさんからは「参加できないから」と、可愛いお土産を頂きましたことも重ねて感謝します。このことについては部報第2号で報告させていただきました。

それでも9月、10月に西日本区9部の内4部会と名古屋クラブ、名古屋東海クラブと名古屋南山クラブの合同例会の訪問をすることができましたので、遅まきながらその報告をさせていただきます。



□ 11月18日に、金沢市湯涌温泉で「第2回評議会」、「中部合同メネット会」が開催されました。

写真は、「中部合同メネット会」の参加者集合写真

## 【京都部会に参加しました】



9月10日(日)、私にとっては、初めての他の部会参加でした。定刻1時間ほど前に会場のウェスティン都ホテル京都に着くと、大広間前のロビーではすでに各クラブの物品販売が始まっていました。大広間では50卓ほどのテーブルが並べられていました。参加者は123名だったそうです。指定された席に着くと、15:00、会場の照明が消され、中央の赤い絨毯を踏んで、バナーを持った各クラブ会長が入場、一人ひとりをライトが照らし出します。ステージに1列に会長がバナーをもって並ぶと、京都部長による開会点鐘で式典が始まりました。

続いて災害図上訓練『DIG』が行われました。DIG(Disaster=災害、Imagination=想像、Game=ゲーム)とは、参加者が地図を囲みながら、ゲーム感覚で災害時の対応策を考える災害図上訓練のことだそうです。

申し込みの時に、他県からの参加者には「京都に知り合い又は行きたい場所の住所」を書くようにとの欄があったのはこのためだったのです。

参加者約450名全員を記入された住所の近くのもの8人ずつにまとめ、その8人がいる住所の近隣のテーブル面の大きな地図の作成にはどんなに手間のかかったことであるか想像に難しくありません。その地図を見ながら「もし、ここで地震・火事が発生したら、どう非難するか」の図上訓練でした。会員の方々の労力に感謝しながら、咄嗟の場合の冷静な判断の必要性を感じました。

続いて行われた懇親会では、ジャズの演奏もあり、他クラブの多くのワイズと言葉を交わすことができました。

## 【六甲部会に参加しました】

9月24日(日)神戸YMCAチャペル & 六甲荘を会場に13:30から六甲部会が催されました。新築されたばかりの神戸YMCAチャペルは正面のステンドグラスがとても美しい、こじんまりと落ち着いた雰囲気のある素敵なチャペルで、第一部の式典が行われました。事業主任、事業主査、各クラブ会長からの活動報告があり、それぞれのクラブの活動状況がよくわかりました。



第2部は六甲荘に会場を移して、西垣ご夫妻のテノールとソプラノの素敵な歌から始まりました。さすがプロ、息の合った掛け合いも面白く、ウィーン気質、乾杯の歌等歌っていただきました。また、出席したクラブの紹介やアピールタイムもあり、和やかな雰囲気の中で過ごすことができました。



### 【九州部会に参加しました】

九州部会に参加してきました。10月1日(日)、自宅を朝5時半に出て、金沢駅からサンダーバードで新大阪へ、ここで新幹線に乗り換えて博多駅に着いたのが午後1時まえ、会場は駅から近かったので徒歩で会場のホテルセントラーザ博多へ。開始に間に合っってホッとしました。

第1部は式典。エルマークロウ賞等の表彰式あり九州部の元気さを感じました。この中で、中部部会で集められた「北九州豪雨水害復興義捐金」を再度、小田九州部長にお渡しする機会を与えてくださいました。



終了後第2部は「困難を抱える子どもたちの将来を考える」と題して、「NPO法人フードバンク福岡」理事長雪田千春氏と「NPO法人いるかネット」代表理事田口吾郎氏をパネリストにシンポジウムが行われました。日本の将来を担う子どもたちの現状と課題に取り組む団体の報告を受け、ワイズとしてどのようなことができるのかを考えていきたいと思いました。

続いて2017アジアユースコンボケーションに参加した若い3人からの報告があり、経験を活かした今後の活躍が期待されました。



第3部は懇親会。阿蘇のあか牛1頭分が朝から準備され、その場で焼かれるステーキの前は長蛇の行列、やっと順番が来て、いただいたステーキは大きなお皿に山盛り一杯、とても食べきれない量でした。帰りの新幹線の時間の都合で、まだあとに続くプログラムに後ろ髪惹かれる思いで会場を後にし、列車に飛び乗りました。それでも帰宅したのは日付が変わってからでした。金沢から九州まで日帰りに参加できたことに、我ながら感動しました。

### 【びわこ部会に参加しました】

11月5日(日)、「SL北びわこ号&バスで錦秋の湖北路巡り」のキャッチコピーと、近江牛とマツタケの食べ放題の前評判にひかれ、金沢のメンバー4人と、JRしらさぎに乗り、米原で下車。D51ではなくC56が停車しているホームに移動、記念品が当たる乗車券は「はずれ」でしたが、ホームはSLの写真を撮るワイズメンの仲間で超満員。昔懐かしい警笛の音と同時に白い煙をはきながら走るSLの乗り心地は満点(とは、いえないかな?)。沿道には今年最後のSLを撮ろうと、カメラマンが並び、お互いに手を振りあいました。車内ではボランティアの方の説明があり、地元で行列ができるという「つるや」のサラダパンとお茶が全員に配られました。木之本駅で下車、バス5台に分乗して、紅葉で有名な鶏足寺に向かいました。色づき始めた紅葉がとてもきれいでした。再びバスに乗って、目的地のウディパル余呉に着きました。自然の中の山小屋のような感じで、空調設備はなく、事前に「暖かい服装で…」と注意書きがありましたので、そのつもりで着込んではいきました。



オープニングは近藤ゆみ子さんの葦笛で「夜桜」、「琵琶湖周航歌」と創作ダンス5曲が披露されました。神話の世界にきた思いがしました。



続いてバナーセレモニー、松岡部長の開会点鐘で式典開始。藤井長浜市長、滋賀 YMCA 総主事、西日本区理事の挨拶の後評議員会の報告があり、閉会点鐘。

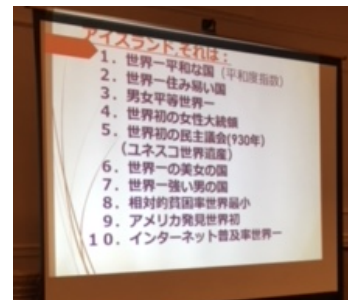
いよいよ懇親会となり、近江牛、松茸、卵、野菜で焼き焼きとおにぎりのほか、会員の方々の手作りの御惣菜も用意してくださいました。また、松岡部長もメンバーの長浜バンド「グッディーズ」による懐かしい曲「思い出の渚」や「あの時君は若かった」が演奏され、多くの参加者も前に出てダンスを楽しみ、全員で合唱の輪も広がりました。

**【名古屋東海クラブ・名古屋南山クラブ合同例会を公式訪問しました】**



9月14日(木) 18:45~20:30  
 会場：ラ・ソースアン (La Source ANN)  
 随行：伊藤中部会計、数澤中部事務局長

内容については、西日本区中部のホームページから、両クラブの10月のブリテンに詳しく記載されていますので、ご覧ください。



**【名古屋クラブを公式訪問】**

日時：10月10日(火) 19:00~20:30

会場：名古屋 YMCA

随行：伊藤中部会計、数澤中部事務局長、数澤淑子中部メネット主査

内容については、西日本区中部のホームページの中から、名古屋クラブの11月号ブリテンに詳しく報告されていますので、ご覧ください。